

地域公共交通活性化・再生総合事業(調査事業) : 広島県安芸高田市

概 要

安芸高田市は、人口約3万3千人の過疎地域であり、高齢者や通学生の通学に不可欠な公共交通は、事業者に補助金を支払って維持しているが、利用者は少なく、市の財政負担も増加傾向にある。そのため、限られた予算の中で、利用者のニーズを反映した公共交通体系の構築を目指して、効率的で利便性の高い総合連携計画を策定して、公共交通の活性化を図る。

○地域公共交通の概要

- ・路線バス 幹線 広島電鉄 周辺 備北交通ほか1社
- ・高速バス 三次ー広島方面 ・JR 芸備線と三江線
- ・予約乗合タクシー 市内6事業者 ・へき地患者輸送車

○地域公共交通の課題

- ・児童生徒・高齢者の移動手段の確保
- ・地域の生活圏にあった移動手段の確保
- ・費用対便益を確保できる複合的な公共交通体系の検討

○調査事業の主な内容

- ・現状交通実態調査 ・ワークショップの開催
- ・利用者ニーズ調査(アンケート・ヒアリング)
- ・連携計画の検討・作成

○策定する地域公共交通総合連携計画の構想 (予定)

- ・路線バスはスクールバス・デマンドバス化への検討
- ・予約乗合タクシーの事業拡大 ・商業施設や医療機関との連携
- ・市民参画・協働型運営システムの検討 ・待合施設の整備

各地域から地域拠点へ
スクールバス・デマンドバス・
地域有償運行・予約乗合タク
シーの事業拡大への検討

地域拠点からタ
ウンセンターへ
スクールバス・予約
乗合タクシーの事業
拡大の検討

